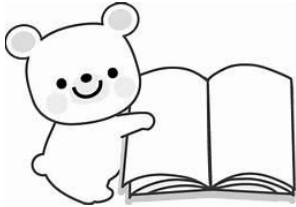


ほんじつ ～本日のおすすめの本⑭～

かだいとしょ
課題図書



やま き 『山のちょうじょうの木のとっぺん』

もが みいつべい さく しんにほんしゅつばんしゃ しゅつばん (2019ねんしゅつばん)
最上一平 作 新日本出版社 出版(2019年初版)

*この本は 9類の書棚にあります。(貸出可能)

今日からしばらく、夏の課題図書の紹介をします。

主人公の「いがらしくん」には、『はなまめ伝説』というのがあります。ようちえんの豆まきのとき、いがらしくんは、はなのあなにまめをこっそり入れました。これが、ぴったりはまってしまったのです。思いをなしとげ、いざ、まめを取ろうとしましたが、今度は、豆がとれません。ピーポーピーポーと救急車がやってきました。

そんないがらしくんは、「にしゃん」という友達があります。「コチョコチョマーン」といって、にしゃんが嫌がって逃げ回っても、いがらしくんはおいかけます。

そんな、いがらしくんでしたが、にしゃんの家の犬の「ごんすけ」が今にも死にそうなことから、少しずつ気持ちが変わってきます。

「ねえ、ごんすけは、いつしぬの？」なんて、平気でにしゃんに聞いてしまういがらしくんでしたが、一つの命の重さを通して、いろいろと覚えることがあったようです。

ぜひ、読んでみてください。

ねんせいだいしょう
1・2年生対象



がつ としよかん
7月の図書館だよりで、
どくしょかんそうぶん か かた
読書感想文の書き方を
しょうかい
紹介しています。

Point!

